

製品名: DEC2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09896**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	BHLHE41 BHLHE41; BHLHB3; DEC2; SHARP1; Class E basic helix-loop-helix protein 41; bHLHe41; Class
別名	B basic helix-loop-helix protein 3; bHLHb3; Differentially expressed in chondrocytes protein 2; hDEC2; Enhancer-of-split and hairy-related protein 1; S
遺伝子 ID	79365.0
SwissProt ID	Q9C0J9
免疫原	抗血清はヒト BHLHB3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

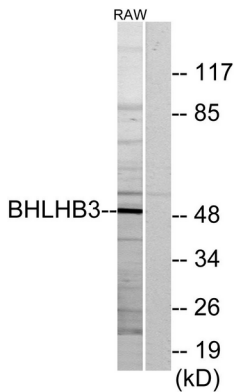
背景

この遺伝子は、様々な組織で発現する塩基性ヘリックス・ループ・ヘリックスタンパク質をコードしています。コードされているタンパク質は、PER1 プロモーター上の ARNTL と相互作用するか、E ボックス結合部位を競合して CLOCK/ARNTL による PER1 の転写活性化を抑制する可能性があります。この遺伝子は、概日リズムと細胞分化の制御に関与していると考えられています。この遺伝子の欠陥は、短時間睡眠表現型と関連しています。[RefSeq 提供、2014 年 2 月],機能: 基礎転写と活性化転写の両方を抑制する転写抑制因子である可能性があります。類似性: 1つの塩基性ヘリックス・ループ・ヘリックス (bHLH) ドメインを含みます。類似性: 1つのオレンジドメインを含みます。サブユニット: ホモ二量体を形成します。組織特異性: 骨格筋と脳で高発現、膵臓と心臓で中等度の発現、胎盤、肺、肝臓、腎臓で弱発現。 ,

研究分野

概日リズム;

画像データ



RAW264.7 細胞ライセートの BHLHB3 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーン
は合成ペプチドでブロッキングされている。